
旅立つきミ

神童サーガ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

旅立つキミ

【Zコード】

Z4328F

【作者名】

神童サーガ

【あらすじ】

悲しいストーリーです。最後は謎です（笑）小さじ愛故に苦しいです。

(前書き)

バッシュハンドでも無こしハッパーハンドでもあります。

「じゃあ行つて来るね

「・・・うん」

レンガ調の家の玄関に、一人の少年少女がいた。

少年は、どこかへ旅立つようだ。

少女は、それを見送っている。

「（）（）（）（）（）（）（）（）

「（違づく）（）（）（）（）（）（）（）

服を強く握り締めてるからシワシワになつてこる。

「ソラ・・・僕は気にして無いから

「生贊だつて言われてるのにー？」リク

少女ソラが、少年リクに叫んだ。
リクは、この世界の腐敗を止めるために、その元凶の元に向かう
らしい。

神のお告げにより選ばれた生糸の少年を、とある場所に捧げると世界は助かるということだ。

つまり、ソラにとってだけではなく、みんなが思つてるとおり生贊なのだ。

「行かないで・・・」

両者共に幼いから、止める術を知らない。

例え、どんなに愛し合っても離れるしか無い。

「僕は、ソラがいるこの世界が好きだよ。ソラを笑顔にする・・・だから、その為なら命だって捧げれる」

「私は・・・リクがいなくなつたら、笑顔なんてなれないよ

好きな人が、この世からいなくなつて平氣な人間はいない。

「僕一人で世界が救えるなら、これ以上の幸せは無いよ?」

「私の幸せはどうなるのよ!-!-」

リク以外に私を幸せになんて出来ない、とか細い声しか出なかつた。

「リクがいないなら、私は、この世界なんていらない」

「…………そんな」と言わないで。ソラには僕が救った世界で生きていて欲しい」

悲しみに染まつた二人。だけど、時間は待ってはくれない。

「もう……行くね

「いや―――っ―――

ずっと泣いてるしか出来なかつた。
裾を掴んでも止めれば良かつた。

それから、一年後の世界は、緑が綺麗で花が咲き誇つてゐる世界になつた。

ただ一人の少女の心を除いて、幸せという時間を過ぎ去してゐる。

「なんで……笑顔でいられるのよ……リクが……いなく

なつたのに・・・なんでえ・・・ひっく・・・「

乱雑にあつた墓の前で、いなくなつてから泣きやむ」とを知らない少女はいた。

「勇者は・・・生贊^{じや}しない・・・人間なんだよお・・・男の子なんだよ・・・」

リクの墓の周りだけは、花が咲くことは無かつた。何かの暗示かのように・・・。

「理想の言葉つて・・・何?・・・何を言つてやれば良かつたの?」

正解なんて無い。一人の少女の中に、深い傷を残しただけ。癒す者なんて現れるわけは無いのに、祈るしか出来ない。

「・・・」の世界よりも・・・リクのいる世界に逝きたいな・・・

「

でも、それは許されない。リクの約束が今の彼女を縛り付ける。嫌でも生きていかなくては・・・。

「ありがとうリク・・・ありがとう」

地面に横になり、目を瞑りながらお礼を言つ。
そして、彼女は一度と話さなかつた。

(後書き)

一人はどうなったんだろう?生きていて欲しいのは自分の我が儘ですか?

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4328f/>

旅立つキミ

2011年1月26日16時03分発行